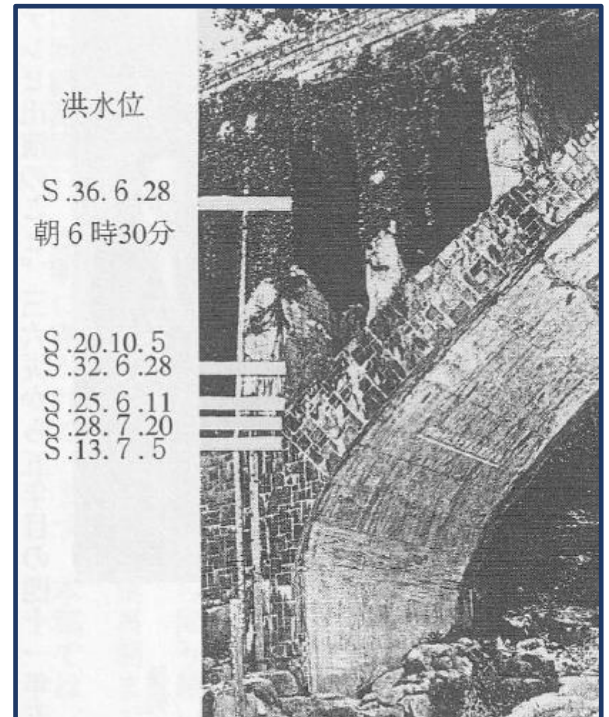


『豊かで活力ある安全安心な川路』の実現！ 2021年（令和3年）9月8日

皆さんは、天龍峡の幻の最高水位をご存じでしょうか？

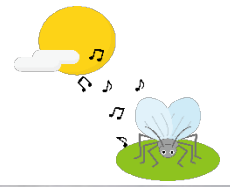
天龍峡の水位は、姑射橋下に観測点があり、ゼロ点は標高355.015mとなっていますが、実は昭和45年4月以前は少し上流にある標高355.515mが観測点でした。建設省の記録では、天龍峡の最高水位は、36災時の水位20.26mとなっていますが、川路七区の故今村真直氏の調査にて、58災の水位の方が高かった事が知られております。建設省の正式な記録では、58災の水位は、19.67mとなっており、過去2番目の高さですが、今村真直氏のご自身で深夜と早朝に姑射橋下の量水標で水位を確認し、更にしぶき荘の故遠山社長の情報や旧川路駅周辺の痕跡から、「天龍峡の最高水位は58災の20.56m」と推定し、この事実は「川路水防史」に記載され、今村真直氏の「天龍峡で見た天龍川水位の変遷」と題した報告書が建設省天竜川上流河川事務所のホームページに掲載されております。建設省はこの事実を否定はしていませんが、あくまで天龍峡基準点の最高水位は36災の20.26mとなっており、58災の水位は「**幻の最高水位**」となっております。しかし、最高水位はともかく、天龍峡に流れて来た水量は58災の方がはるかに多いことが重要です。建設省のデータでは、上流のダムでの洪水調節及び氾濫が無かった場合の天龍峡の流量（ピーク高水流量）は、36災時に3,453 m³/sでしたが、58災では4,909 m³/sもの流量となっています。58災の時、河床掘削の効果はどのくらいあったのか、現在調査中ですが、最近ドローンを使って堆積土砂を測定することができる様になり、令和2年には川路・龍江地区の天竜川に約10万m³の土砂が堆積していることが判りました。令和2年には約3万m³の土砂を採取出来ましたので、残り約7万m³の土砂が堆積していることとなりますが、今年7月の調査では川路・龍江地区の天竜川には約8.5万m³の土砂が堆積しておりました。1年で1.5万m³の土砂が上流より流れてきたこととなります。この河床掘削は昭和59年に本格的に開始され、令和2年までに累計196万m³の砂利が採取されました。この河床掘削により川路の洪水に対する安全度はどの位増したのか、残念ながら明確なデータは入手出来ておりません。現在、天竜川上流河川事務所に問い合わせ中です。この河床掘削量を更に増やして、洪水へのリスクを減らせないか？58災の時と同じ流量が天龍峡に流れてきた場合、果たして氾濫が起きないのか？川路まちづくり委員会では、この点を飯田市長との懇談会で取り上げ、飯田市の河床掘削への支援を仰ぐ予定です。また、福澤顧問も9月14日の議会一般質問で取り上げて頂けるとの事です。13時より始まります。YouTubeで誰でも見られます。又川路公民館で一緒に応援する予定です。是非お越し下さい。



58災前の天龍峡姑射橋での最高水位



令和3年8月の死人岩の姿



竜峡中学の生徒さんが菜の花の種まきに協力してくれます

「まちづくり役員会便り9号」でかわらんべ下の河川敷が浸水し、菜の花畑に土砂が堆積してしまった旨お知らせしました。竜峡中学の生徒の皆さんが、種蒔きの協力を申し入れてくれました。大変有難く、又嬉しいお話です。早速「川路菜の花愛護会」の役員が集まり、現地調査の上事前に愛護会メンバーで菜の花畑の整備を行い、9月17日3時から、生徒の皆さんと愛護会の皆さん及び天龍峡アヴニール倶楽部の皆さんに協力頂いて種蒔きをすることに決定しました。右の写真の様に土砂は80cm近く堆積しており、肥沃な氾濫土壌か、栄養分の少ない白砂か、微妙なところですが、川路の三大桑園の桑は山の上の桑より数倍大きかったとの思い出を頼りに、種蒔き準備をしたいと考えております。現在「川路菜の花愛護会」は11人の会員で活動しており、状況に応じて「天龍峡アヴニール倶楽部」や「シニア大学41期生」の協力を頂いております。昨年の菜の花畑は台風による浸水があり、残念な出来でしたが、来年は2020年の美しい菜の花畑を目指して、頑張っております。ご協力頂ける方は是非、川路自治振興センターまでご連絡をお願い致します。



8月14日の大雨で土砂が堆積した菜の花畑



2020年の菜の花畑（とても綺麗でした）

パソコンが得意な方いませんか？

川路まちづくり委員会では、地区の皆さんにまちづくり委員会の活動を知って頂きたいと、広報、お知らせ版かわじ、まちづくり役員会便りの発行やタウンミーティングの実施等を行っておりますが、若い方や地区外にお住いの方にも情報を提供しようと3年前よりHP（ホームページ）を開設し、情報発信に努めて参りました。しかし、龍江地域づくり委員会の様に、地域協力員という優れたパソコンの知識を持った方がフォローしているHPに比べますと、相当見劣りするのが実態です。そこで、パソコンに精通している若い方に参画して頂き、役員と一緒にHPのレベルを上げる活動に参画して頂きたいと考えております。子育てが終わり時間が空いた方、退職して時間に余裕が有る方でパソコンに興味がある方、是非応募をお願い致します。

男女、年齢は問いません。又、最初からパソコンに精通している必要はありません。パソコン業務がお好きでしたら、HPの作り方を指導して頂ける方はおりますので、気軽に応募をお願い致します。興味のある方は川路自治振興センター（☎27-2001）又は副会長の中島良彦（携帯：080-3456-1102）までご連絡をお願い致します。



2021年の菜の花畑（少しまばらで残念）

